

トルコの金融市場動向 Weekly Report

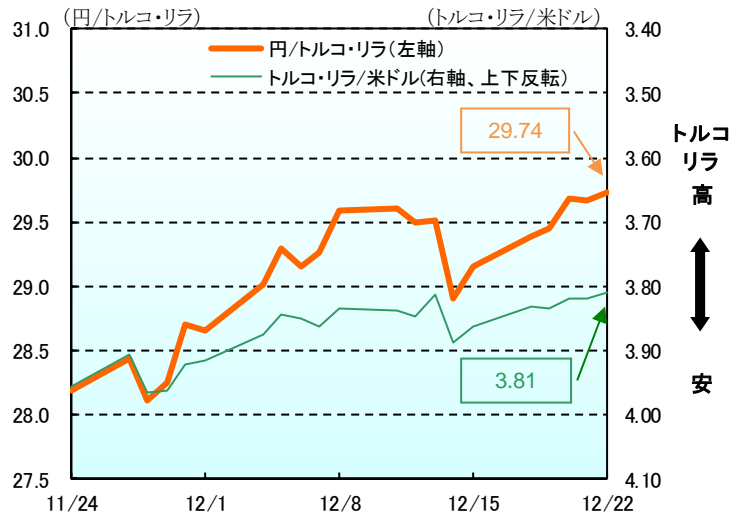
【2017年12月16日～2017年12月22日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は1週間を通して見ると対米ドル、対円で上昇となりました。またトルコの2年国債金利は低下しました。

トルコで特段重要な経済指標の発表がない中、米国の税制改革法案に成立のめどがたったことなどを背景に市場参加者のリスク選好姿勢が強まったことから、為替、債券ともに堅調な推移となりました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2017年11月24日～2017年12月22日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

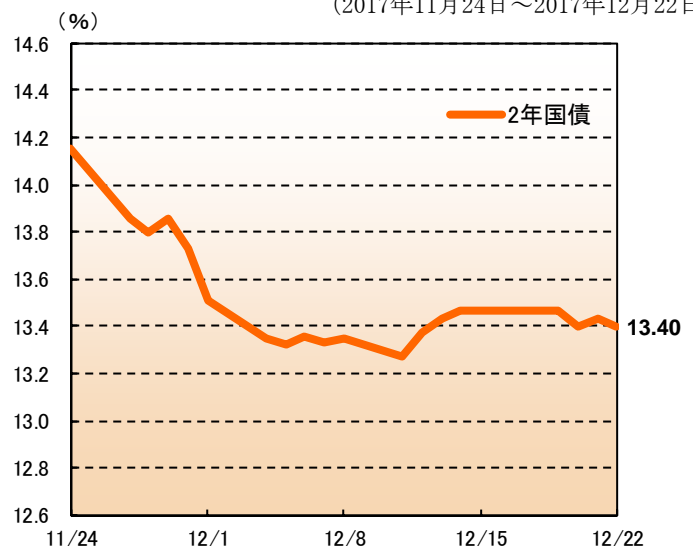
【2】今週の見通し

今週は11月貿易収支の発表が予定されています。海外の多くの市場でクリスマスや年末年始で取引が閑散としやすい中、トルコ金融市場においても動意の乏しい展開が想定されます。

2018年もインフレ動向と中央銀行の金融政策姿勢がトルコ・リラの安定につながり、インフレへの対処が進むかが相場を動かす材料になりやすい環境は変わらないと考えます。

【トルコ 金利推移】

(2017年11月24日～2017年12月22日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>